

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の現状として、圏域の高齢化率は36.83%(令和3年3月現在)となっており、前年度に比べて微増しています。高齢化率が高い地域で高齢夫婦や独居の方が多く他、8050世帯や生活困窮世帯等複合的な多問題ケースも増えています。

しかし、自助・共助の意識が高い地域住民が中心となり、NPO法人2団体が、生活支援や見守り支援等地域活動を牽引し、さらに今年度新しく多世代交流の場ができました。

また、新しく宅地開発された地域や古い家屋を建て替えた後に、未就学児を持つ世帯が転居してきています。数は多くありませんが、以前からの住民と交流している若い世代も見受けられます。

ケアプラザは今年度開所7年目で、地域にケアプラザの存在や役割が認知され、地域住民や活動団体、介護保険事業所、見守りネット協力事業所、店舗等からの相談も増えてきています。

今後の方向性として、子育て支援・多世代交流の場の充実を図っていきます。また、多問題を抱える世帯については、それぞれの支援機関と地域ケア会議等で情報共有を行い、課題解決のために役割を確認しながら対応していきます。

地域の身近な福祉・保健の拠点として、ハートプランが基本理念としている「誰もが安心して心豊かに暮らすことができる地域社会の実現」に向け、区役所や社協と連携しながら、ケアプラザの強みとなる地域との連携や関りを発揮して活動していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	■	高齢者が介護状態になるのを防ぐため、介護予防を意識し生活の中の行動に組み込まれるよう普及啓発を行います。 定期的介護予防について広報誌に掲載し、心身機能の改善だけでなく、地域の中で「生きがい」や「役割」を持って生活できるよう定期的に【介護予防講座】等を開催します。
<input type="checkbox"/>	■	高齢者虐待の未然防止や早期発見のため、【介護者の集い】を開催し、参加者のニーズに沿った内容で誰もが参加できる集いにします。加えて当事者も参加できる【想いでカフェ】も開催し、交流や居場所作りに取り組みます。身寄りの無い方や認知症等により意思決定に支障のある高齢者の権利や財産が守られるよう、相談や講座開催時に「成年後見制度」の普及啓発や消費者被害防止に務め、専門職とも連携を取りながら支援していきます。
<input type="checkbox"/>	■	子どもや高齢者、障害者等、地域の全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として自分らしく支え合って暮らせるよう、つながり作りができるような企画を検討します。 「多世代交流」や「多様性の理解の促進」を目的に、誰でも参加できる交流の場を増やすため、新しい【つどいの場】の開催について、地域の方と検討していきます。
<input type="checkbox"/>	■	2カ年かけて実施した坂道が多い自治会の全戸別訪問のアンケート結果を分析します。 分析結果を基に、ニーズや課題を住民と共有し、目指す地域像の一致、支援方法について【地域ケア会議・協議体】を開催し、地域と専門職で検討します。
<input type="checkbox"/>	■	地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの推進を目的に、高齢者に関わらず、障害者や子供を含めた重層的支援を行うため、総合相談の強化・本人や家族の抱える諸問題に寄り添ったアセスメントやプランニングを提案し、多職種や関係機関と協働して【地域支援】に取り組みます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和5年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプランを作成する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。 自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護について研修を実施する。 ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護状態の予防と可能な限り自宅で自立した生活が続けられるよう、利用者の選択に基づいて、必要なサービスが適切に利用できるよう支援を行う。 また、個々の状況に応じて、幅広く社会参加や活動が行える地域の情報を提供する。	利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることが出来るよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員(常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤兼務1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,102,080		21,102,080		21,102,080	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	21,102,080	0	21,102,080	0	21,102,080	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,833,205	0	12,833,205	0	12,833,205	
本俸	7,017,000		7,017,000		7,017,000	
社会保険料	731,000		731,000		731,000	
手当計	1,392,000		1,392,000		1,392,000	
健康診断費	59,000		59,000		59,000	
勤労者福祉共済掛金	159,000		159,000		159,000	
退職給付引当金繰入額	89,000		89,000		89,000	
その他	3,386,205		3,386,205		3,386,205	
事務費	2,679,480	0	2,679,480	0	2,679,480	
旅費	45,000		45,000		45,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	249,000		249,000		249,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	164,000		164,000		164,000	コピーカウント、年賀状印刷等
通信費	286,000		286,000		286,000	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	16,000		16,000		16,000	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
リース料	129,000		129,000		129,000	会計ソフトクラウド利用料
手数料	112,000		112,000		112,000	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	3,000		3,000		3,000	地域経費
その他	1,665,480		1,665,480		1,665,480	監査報酬、OA保守料、諸会費、消費税
事業費	316,426	0	316,426	0	316,426	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	316,426		316,426		316,426	
その他			0		0	
管理費	4,798,969	0	4,798,969	0	4,798,969	
光熱水費	2,437,165		2,437,165		2,437,165	
清掃費	1,130,000		1,130,000		1,130,000	
機械警備費	193,000		193,000		193,000	
設備保全費	1,038,804	0	1,038,804	0	1,038,804	
空調衛生設備保守	150,164		150,164		150,164	
消防設備保守	108,625		108,625		108,625	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	780,015		780,015		780,015	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,102,080	0	21,102,080	0	21,102,080	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	316,426	0	316,426	0	316,426
自主事業 収支	△ 316,426	0	△ 316,426	0	△ 316,426

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,195,651		31,195,651		31,195,651	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,847,031		5,847,031		5,847,031	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			130,982		130,982	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	130,982		130,982		130,982	
収入合計	37,327,664	0	37,327,664	0	37,327,664	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,120,871	0	33,120,871	0	33,120,871	
本俸	16,240,000		16,240,000		16,240,000	
社会保険料	3,614,000		3,614,000		3,614,000	
手当計	6,214,000		6,214,000		6,214,000	
健康診断費	36,000		36,000		36,000	
勤労者福祉共済掛金	610,000		610,000		610,000	
退職給付引当金繰入額	467,000		467,000		467,000	
その他	5,939,871		5,939,871		5,939,871	
事務費	1,743,520	0	1,743,520	0	1,743,520	
旅費	30,000		30,000		30,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	104,000		104,000		104,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	164,000		164,000		164,000	コピーカウント、年賀状印刷等
通信費	404,000		404,000		404,000	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	82,000		82,000		82,000	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	11,000		11,000		11,000	振込手数料
リース料	40,000		40,000		40,000	会計ソフトクラウド利用料
手数料	133,000		133,000		133,000	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域経費
その他	765,520		765,520		765,520	監査報酬、OA保守料、諸会費、消費税
事業費	1,082,677	0	1,082,677	0	1,082,677	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	248,677		248,677		248,677	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000		50,000	
その他			0		0	
管理費	1,254,596	0	1,254,596	0	1,254,596	
光熱水費	596,460		596,460		596,460	
清掃費	330,000		330,000		330,000	施設日常清掃業務等
機械警備費	52,000		52,000		52,000	施設警備
設備保全費	276,136	0	276,136	0	276,136	
空調衛生設備保守	39,916		39,916		39,916	空調用設備点検
消防設備保守	28,875		28,875		28,875	消防設備点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	207,345		207,345		207,345	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,327,664	0	37,327,664	0	37,327,664	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	452,677	0	452,677	0	452,677	
自主事業 収支	△ 452,677	0	△ 452,677	0	△ 452,677	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

5年4月1日～ 6年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入			0	10,397		10,397	27,505		27,505			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	0	0	0	10,397	0	10,397	27,505	0	27,505	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費			0			0	24,014		24,014			0			0
事務費			0			0	3,492		3,492			0			0
事業費			0			0	388		388			0			0
管理費			0			0			0			0			0
その他			0	8,483	0	8,483	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0	8,483		8,483			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	8,483	0	8,483	27,894	0	27,894	0	0	0	0	0	0
収支 (A)-(B)	0	0	0	1,914	0	1,914	-389	0	-389	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者の集い	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1：高齢者		年6回開催(奇数月 第4木曜日) 5・介護者の不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス		
2	エンディングノート書き方講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・エンディングノートやもしも手帳の普及啓発	1：高齢者		年2～3回 5・介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知		
3	成年後見制度・相続・終活について	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・成年後見制度の普及啓発	1：高齢者		年1回 5・相続や終活についての知識習得、及び個別相談		
4	想いでカフェ	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・認知症当事者と家族との居場所作り	1：高齢者		年6回開催(偶数月 第4水曜日) 5・当事者と介護者の外出、及び交流支援 ・不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス		
5	GOGO健康講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	高齢者が尊厳を保持し有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう保健医療の向上及び福祉の増進を図る。	1：高齢者		年8回開催 フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善に関するプログラムの提供		
6	夢みん ゆめサロンミニ講座	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)のサロンにおける居場所づくり。	5：地域		月1回ゆめサロン開催時に30分程度のミニ講座を開催。参加者間で情報交換を行う。【テーマ】熱中症・脱水予防、フレイルチェック、食事の工夫など		
7	みんなのひろば ぼかぼか	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園の子育て中の親の支援 子育て世帯と地域のつながり作り(多世代交流) 高齢者の居場所の提供 ボランティア活動の場の提供	3：養育者及び乳幼児	5, 1	月1回第三水曜日に開催 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供 地域住民の誰でも気軽に立ち寄ることのできるよう喫茶を併設		
8	ケアプラひろば	平成30年度	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の交流	5：地域	1, 2, 3, 4、	乾物、地場野菜、障がい就労支援事業所の製品の販売 ハートプランの周知活動		
9	大正プロジェクト	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	個別支援級在籍児童のための余暇活動の場の提供 保護者のレスパイト、情報交換の場	2：障害児・者	5, 1	年7～8回開催 軽いストレッチやエアロビクス、風船遊びなど		
10	障がいを正しく理解するための学習会	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の障がいのある子供の保護者同士のつながり作り 支援につながる情報提供 各相談、支援機関との連携作り	7：その他	5, 6	年3回開催 各支援団体の代表などの講話、相談など。		
11	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設等と連携した意見交換や活動交流	5：地域	3, 4, 6	年3回開催 各団体のイベント情報の共有 とことんフェスタ、公園遊びのサポート 支援者の担い手作り、多代交流、子どもの居場所問題など地区の課題の抽出		
12	うたのひろば	令和1年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方のつどいの場作り ボランティア活動支援	5：地域	1	毎月第4金曜日開催(年12回程度) ギター演奏と歌唱、脳トレリクリエーション		
13	ケアマネサロン	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・ケアマネジメント実践力向上 ・ケアマネジャーに対する地域活動の情報提供等支援	6：事業者		年3～4回(四半期に1回程度) ・事例検討会、介護予防、医療に関する研修会の他、地域活動団体からの情報提供。		
14	ケアマネジャーと民生委員の連絡会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・ケアマネジャーと関係機関とのネットワーク構築	6：事業者	5	年1回(今年度9月予定) 消防署からの情報提供、ケアマネジャーと民生委員の情報交換等。		